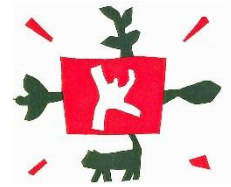




公同通信



2017 年 5 月 26 日 249 号 (458 号)

日本基督教団 西宮公同教会月報 〒662-0834 西宮市南昭和町 10-22

TEL 0798-67-4691 FAX 0798-63-4044、Email koudou@gamma.ocn.ne.jp

<http://koudou.jp/> 振替 01170-3-4901

To tell the story 147

「遊プラン、32 年目の移転」

今年で小黑さんの組み木を製造してもう 34 年になります。今振り返ってみるとよくここまで続けてきたなとつくづく思います。

その間、アートガレーヂではたびたび個展を開いていただきました。また、菅澤園長はプロ並みの腕前でたくさんの組み木を作り各方面に広めてくださいました。いろいろお世話になりましたことをたいへん感謝しています。

昨年 7 月、32 年間過ごした西宮市の桜谷町から、六甲山を挟んで反対側の山口町に移転しました。西宮北口の賑わいや夙川のおしゃれな環境と別れるのは惜し

い気もしましたが、どうしても広い場所が必要になり思い切って移転しました。

171 号線沿いの事務所とは環境が大きく変わりました。こちらはまだ周辺に田畑が残り、夜になるとカエルの大合唱が始まります。近くの有馬川は 4 月には桜が咲き 6 月には蛍が飛び交います。自宅からは徒歩 10 分とたいへん近くなり仕事が効率的にできるようになりました。しかし四季折々の景色を楽しみながらの 30 分のドライブ通勤は自分にとってはリラックスタイムでもあったので、これが無くなったのは少し残念です。

桜谷町の事務所によく材料を買いに来

時代にふり回されるのではない

あの時 心を躍らせて生きた

後悔に 身をふるわせたこともある

笑い 泣き 歯ざしりをした

今日 こんな決意をしたという

自分の人生を語ってほしい、

自分の人生を語ってほしい、

自分の人生を語ってほしい、

自分の人生を語ってほしい

自分の人生を語ってほしい

てくれたききるんの会の皆様にはたいへんご不便をおかけすることになってしまいました。しかし、こちらも西宮市です！市街地の皆様からは遠い田舎のように思われているかもしれませんが、「さくらやまなみバス」で乗り換え無しに来ることができる、意外と便利な場所です。ショールームも前よりは広くなりましたのでぜひお越しください。

設立当初は小黑さんを含めて3名でのスタートでしたが、長い年月をかけて、人が入れ替わりながらも今は9名の体制となりました。社外の木工所も、姫路、大阪、名古屋、岐阜、長野、北海道と6カ所に増えました。これ以外に曲げわっぱや円形容器、垂幕、布地などの工房まで含めるとけっこう多くの人数が関わっています。各工房が関わり合いながらの手作り製品のため、急に製造量を増やすということはできませんが、お陰様で景気に左右されず緩やかに売り上げが伸びています。特にここ数年は毎年たくさんの節句人形のご予約をいただき、一年以上お待ちいただく状況が続いています。節句人形なのに希望の節句に間に合わず、たいへん申し訳なく思っています。

従業員が増えてくると、少人数の時と同じように会社を運営することができず、多くの組織同様、私の仕事の比重は管理業務が中心となって来ます。また、5年後、10年後どのような形に持っていかというビジョンを立てそれに向かって具体的に手を打っていくことが必要になっ

てきます。木工玩具が好きで始めたこの会社ですが、だんだんと違った分野の方向に自分の仕事がシフトしています。今までと同じということはありません。変化をどのように受け入れて行くかを常に考えています。

今後やらなければならないことは、「小黑三郎」の膨大な量のデザインをきっちりと整理し、次の世代へ引き継ぐことだと思っています。その第一歩として初期のデザインから体系立てて整理した作品集「小黑三郎の世界」シリーズを自分たちの手で編集することを始めています。

私も昨年還暦を迎えました。遊プランを大きな会社にすることはできませんでしたが、それなりに願っている方向に進んできたと思います。

人生は巨大なスマートボールだと思うのです。そして何かを願うということは、スマートボールの盤をその方向にわずかに傾斜をつけることだと思います。傾斜をつけてもボールが反対方向へはじかれることはあります。そんな時は、やはりダメかと思いがちですが、最終的には必ず傾斜方向へ流れてゆきます。毎日毎日、瞬間瞬間にある無数の岐路で、その度ごとに願う方に向かおうとします。振り返って軌跡を眺めれば、必ず傾斜方向に向かっているはずです。願うということは、分岐点でその方向に向かわせる力だと思うのです。

私も、もうあと何年この仕事を続けら

れるかわかりません。いつか、その「願う」力のある若い人が、この会社を運営してくれれば良いなと思うこの頃です。

(遊プラン 今井 聡)



～どろんこと太陽～2017

西宮公同幼稚園の子どもたち

「もう夏？」と散歩中に聞いてくる子どもたち。もう夏！？というくらいの暑さを感じることもあるこの頃。まだ5月なのになあと思うこともあります。♪ミ～ンミンミンミン…これから騒がしくなるのがセミの鳴き声。この声を聞くといよいよ夏がやってきたのだなあと感じます。では、今はどんな虫が鳴いているのかな？と静かな夜に耳を澄ましてみると「ジー」という鳴き声が聞こえてきます。4月5月6月に鳴くクビキリギスという虫なのだそう。

クラスのお友だちが、「ピ～ヒョロヒョロ・・・なんていう鳴き声だと思う？」とクイズ。なんだろう？「セキレイだよ！じゃあこれは？カッコウカッコウ」これは分かる！「カッコウ！」「せいかい！」なんて鳥の鳴き声クイズ出してくれて、楽しみながら幼稚園までの帰り道を歩いたり。いろんな鳴き声に注目すると、おもしろい！！

カレーパーティで後川へ行かせて頂いた時カエルの鳴き声がたくさん聞こえてきました。首を風船のようにぷくっ～と膨らませて鳴くカエル。その姿は見えませんが、その鳴き声に今の季節を感じます。わらべうたの中にも♪ゲロゲロがっせんごめんやす～という歌があって、門くぐりで遊びますが、歌の中にも鳴き声が入っていて楽しんだりします。カエルが鳴く理由は3つ。雨が降る。縄

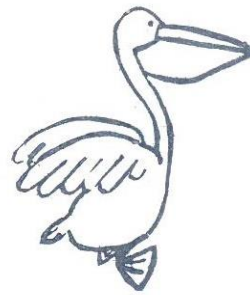
張り争い。求愛行動。1 つ目の「雨が降る」は、「カエルが鳴くと雨が降る」という言葉を聞いたことがあります。カエルのお腹には小さな穴が開いていて、水分を吸収しているのだそうです。だからカエルの体は湿度に敏感。低気圧が近づき、湿度が高くなると身体で分かるのです。

「雨が近づいている♪」と思い、嬉しくて鳴くのかな？また、カエルの呼吸の大部分、「30%～50%」を皮膚呼吸に頼っているのです。だから湿度が高くと呼吸がしやすいのです。だから湿度が高くなると、行動が活発になるみたい。2 つ目の「縄張り争い」は、縄張りは「半径 1 メートル」。縄張りに他のカエルが入ってくると「ここは俺の縄張りだ！出ていけ～」と鳴くのだそう。3 つ目の「求愛行動」ではオスの鳴き声に注目するメス。オスの鳴き声を聞き、「同じ種類のカエル」かどうか判断しています。ヤマアカガエルは「キャラキャラキャラ」。ニホンアマガエルは「ケッケッケッ」ツチガエルは「ギューギュー」ウシガエルは「ブォーンブォーン」トノサマガエルは「グルルル、グルルル」。後川にいるモリアオガエルは「カララ・カララ」と鳴いた後、「コロコロクックックッ」と鳴きます。カエルの鳴き

声はケロケロやゲロゲロと鳴くイメージですが、種類ごとに鳴き声も違っていて実は奥が深いのです！

これからも、カエルだけではなくいろんな声に耳を澄ませて季節を感じ楽しみたいと思います。

(加藤 友里)



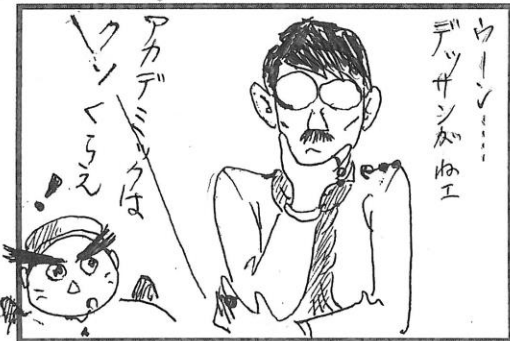
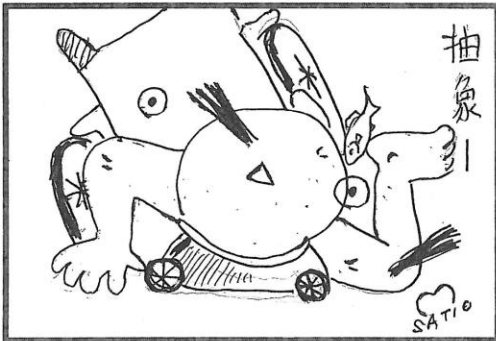
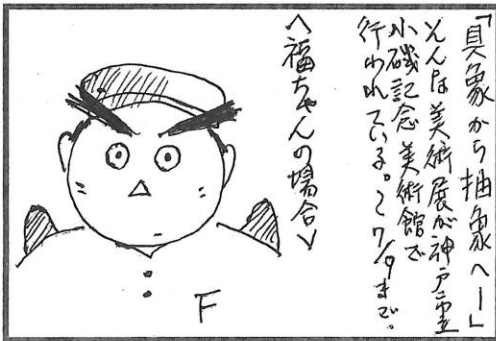
日本基督教団西宮公会教会集会案内

早天祈祷会	毎月 1 日 午前 6 時 30 分から	於：西宮公会教会集会室
教会学校	毎週日曜日 午前 9 時から	於：西宮公会教会礼拝堂
聖日礼拝	毎週日曜日 午前 10 時 45 分から	於：西宮公会教会集会室
聖書研究祈祷会	毎週第 1・3 水曜日 午後 7 時から	於：西宮公会教会集会室
読書会	毎週第 2・4 水曜日 午後 7 時から	於：西宮公会教会集会室

(早天祈祷会、聖書研究祈祷会、読書会は、2016 年 4 月よりしばらくお休みしています。)

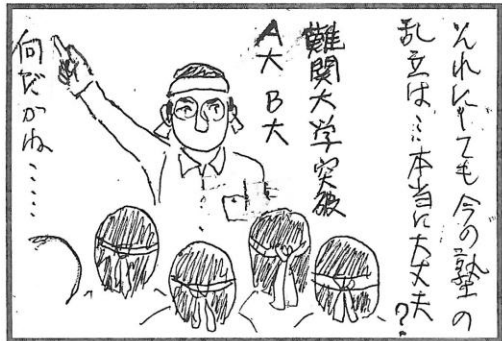
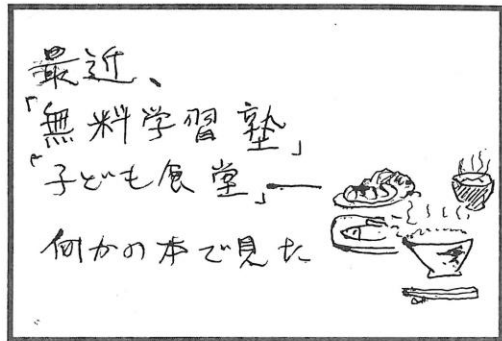
福ちゃんのち晴の 福ちゃん さちあ 作

春に想う (1)



福ちゃんのち晴の 福ちゃん さちあ 作

春に想う (2)



あんなこと こんなこと

2017年4月12日(水)

入園式

桜が満開の中、37人のお友だちが入園し、全園児揃っての日々が始まりました。



2017年4月24日(月)

にしきた商店街定時総会

野村証券 4階会議室

にしきたの街を作り出す小さくても確かな歩み取り組みを、集まった皆さんで確認しました。



2017年4月27日(木)

パン焼き9000本達成!

パンの焼いた本数累計は、4月27日の40個を足して9000プラス1000個になりました。(1000個は、2011年6月8日に東電作業員の皆さんにお届けしました)。今まで、多くの人たちのお届けしてきました。たくさんの方のご協力、感謝いたします。



2017年4月29日(土、祝)

みんなでカレーパーティ

“カレーパーティ”は、みんなの大好きなカレーを一緒に食べるという、ただそれだけなのですが、老若男女、例外なく大好きなカレーを一緒に集まって食べるところが肝心です。



2017年5月7日(日)

教会学校

畑で、礼拝を守りました。おやつには、真っ赤で甘いイチゴをいただきました。葉っぱの下を丁寧にめくって赤くなったイチゴを探して、みんなで食べました。



2017年5月7日(日)

津門川川掃除

寒い冬から、気持ちの良い気候になり、お父さんや、子どもたちの参加も多く、和気あいあいと掃除をしてくださっています。



～あるがままに～

「順子先生の出会い日記」

一家に一台！順子先生というフレーズを久しぶりに思い出した出来事が保護者の総会でありました。一人のおかあさんが報告の役があるので席を離れられない、でも胸の赤ちゃんのぐずりようは相当のもの。よその幼い子には簡単に手を出さないことにしているのですが、ここは引き取ることにしました。あとで声をかけてくださった方が「一瞬にして泣き止みましたね」、そうまだこの神力は残っていたわ。赤ちゃんの暖かさは抜群、久しぶりのぬくもりに、思えばよく抱っこしたものだなあと懐かしくいろいろ思い出しました。今年中学に入ったMちゃんはおかあさんにしか抱っこされない、なかなかの強者でした。入園したころはまだ歩行に至ってなくて、おかあさんとの分離も難しく、とにかく一人の先生がまず信頼関係を築くべくお世話をするそんなスタート。でもかなり慣れていったその先生にもできなかったのが眠らせること。眠たいのに寝れない、そんなMちゃんを抱っこして寝かせたのはなかなかのもの、年長の2回の宿泊保育も寄り添って一晩。思い出の3年間です。

鶴瓶の家族に乾杯などという番組に顔を出すことになった2016年10月、テレビ放映の1ヶ月前9月の収録でした。たまたまの保育日、大学に行く曜日なのだけれどまだ後期が始まっていない、なん

か奇跡のような一日でした。

収録も驚きの話だったけれど、その放映直後からのいろいろな方々のお声かけには「鶴瓶ってすごいわね」、相当の人気番組なんだねとあらためての認識に至りました。

ところでそのMちゃんですが、鶴瓶の放映の時に突然台所にいるおかあさんに「じーんこせんせ！」と叫んだのだそうです。おかあさんがびっくりして、そしてテレビを見てみるとそこにわたしがいた！それをこの春中学の入学にあたってのお知らせに書いてくださっていました。今はどうか知りませんが、検診に行ったりして医師に「元気にやってるかな、先生はお名前なんていうの？」と聞かれたら長いこと「じんこせんせ」と答えていたそうです。彼女との日々はヘレン・ケラーとサリヴァン先生のような関係でした。実に厳しかったし、この距離を自分で進んでこなかったらおかあさんには抱っこしてもらえない、2階の廊下の端と端での母子に対して一步も譲らない公同のサリヴァンでした。それでまた思い出したこと、一人の先生に限定してとにかく不安を感じさせないこととの厳命のもと皆さんよくがんばってくださいました。ところがいい先生たちはずっとそれを守るのです。で、「いつまで抱っこしているの、次の世界を作っていかなきゃ」となります。そのことを彼女は「ずっと抱っこしとけと言われてしていたら、いつまでも抱っこばかりしてるなと言われた」、いやいや時間は進んでいるんですよ、そ

んなこともありましたね。

この春卒園したSくんのおかあさんにも相当厳しかったですが、文集に「いつも前を見て、先を見て絶妙なタイミングで子どもの一步一步を押し出してくれた」と書いてくださっていました。ただただ怖い存在だっただけではとも思うのです。

いろんなことを「つるつると～」思い出すことが多い昨今です。「一家に一台～」と言っていた卒園して結婚して母になったKちゃん、遠くに転居したけれどどうしているかなあ、

思い出いっぱいこのままでです。

ところでよい思い出はいいとして、あまりの鶴瓶の番組への反響に結構「小心者」のわたしは、テレビで姿が見れてうれしかったのあちこちからのことばに元気を貰ったものの、「あの先生、厳しかったし、そんなにいい人じゃなかったよ、こんなことあったし」なんて話がどこから聞こえてくるのではないかと時々ドキドキ。今のところはなのですが、そん

な心配を友人に話したら「そんなことはないけれど、でも人の思いっていろいろあるし、そんなことも世の中ありえるよな」と思っておくのは大事ね」と。まあそういうことでしょうか。

「こうぞう版行動報告書」

6月8日（木）～9日（金）に有馬温泉に行く予定です。単独（ヘルパーさんと2人）で宿泊するのは初の試みで、今までは家族プラスヘルパーさんというのが定番でしたが、今回は家族抜きの旅です。近場で手頃なところでゆっくりしたいといういろいろ調べていくと有馬温泉に決まりました。宿泊先に選んだのは、かんぽの宿有馬です。そこにはバリアフリー客室があるので試験的に行くのに場所や移動時間にも適しています。

これで問題なければ、東日本大震災の被災地へも行きたいと強く願っています。

（下平 浩三）

教会の火曜日 10時から12時 於：西宮公同教会集会室

第1火曜日	わいわいお茶会
第2火曜日	ゆっくりと聖書を読んでもみませんか
第3火曜日	読書会
第4火曜日	社会のこと、世界のこと

～♪ぼくのみる空ときみのみる空はつながっているから～

「アメリカでも奮闘しています」

1 ヶ月ほど前に近所のスーパーで買い物中に、子どもたちを日本語で叱っていたら、お店のスタッフから日本語で話しかけられました。

こちらで生活をしていると、ついつい、みんな日本語は分からないだろうと思ってしまって、子どもたちを叱ったり、少し下品な言葉や汚い言葉など誰も理解できないと思って平気で公のスペースで使うことがあります。いつもなら「トイレに行きたい？」と聞くところを「うんちなの？おしっこなの？」と聞いてしまったり、レジの人が不親切だった時には、「あの人ほんとひどいわ、すごい意地悪。」などと平気でその人の前で言ったりすることもあります。日本語だからきっと聞き取れないという気持ちで、ついつい・・・。

でも、その日はスーパーのおもちゃ売り場からなかなか立ち去ろうとしない子どもたちを日本語で叱っていたところ、「こんにちは」と見るからにアメリカ人！の青年から声をかけられたので少し驚きました。あら～私の日本語全部聞き取られていたのかしらと焦りつつも、その人が日本語が理解できることにも驚き、話を始めました。日本語がペラペラとまではいきませんが、彼は日本語が好きで勉強しているとのことでした。ほんの少しの立ち話ですが、何度かスーパー

で買い物中に彼に出会い、子どもたちも一緒に少し立ち話をする機会が数回ありました。

彼は若いのに髭を蓄え、体も大きくてちょっと強面の青年です。ですが、彼が日本語を話し出すと「すみません～、ワカリマセン～」と言いながらペコペコ頭を下げたりしていて、全然別人のように感じるから不思議です。日本語を使うだけで、腰の低い日本人に見えてしまうので、言葉の持つ文化の力を感じました。

そんな彼と久しぶりにまたスーパーで会い、立ち話をしていると彼が「僕は今度の土曜日に日本語コンテストに出ます」と言って自分の原稿を見せてくれました。そこにはびっしり日本語が書かれていて、とても難しい漢字も使われていました。「え？これ、そのまま読めるんですか？」と聞くと「僕は漢字が大好きです」と言っ、その文章を読んでくれました。少し漢字の読み方が間違っているところもありましたが、本当に上手で、驚きました。また、彼がどうして日本語に興味を持ったのかということも書かれていて、日本のアニメを見てアニメの世界に描かれている家族愛や友情にとっても惹かれたと言っていました。なるほどな～と話をしながらふと、夫が勤めている教会の日本語部に日本語の先生をしている方があり、そういえばその方が今月は生徒たちの日本語コンテストの手伝いでとても忙しいとおっしゃられていたことを思い出

し、まさかと思いながらその方のお名前をお伝えすると、なんと彼はその人から日本語を教わっていることが分かりました。なんとも狭い世界、そして繋がりにとても感動し、ぜひ私たちにもそのコンテストを見にきて欲しいと言ってくれ、教会の他のメンバーを誘って、一緒に見に行くことができたのです。彼は髭を蓄えていることもあり、いったい何歳かよく分かりませんでした。大学生だということが分かり、私たちが応援に駆けつけたことを喜んでくださいました。

彼のスピーチはとてもよく、身振り手振りも使いながらスピーチを暗記されていました。そしてなんと3位に入賞を果たされました！

アメリカで英語と日本語を学ぶ大変さから、私の子どもたちは時々日本語や漢字の勉強を投げ出そうとします。ですがこのように、アメリカ人から日本語や日本の文化の素晴らしさを教えてもらい、一緒に励ましあって学んでいけることに気づかされ、彼らもとても刺激を受けたようでした。また、私自身も言葉の壁や文化の違い、またその違いから生じる溝のようなものに苦しむことも多々ありますが、言葉によってこんなに励まされることもあるのだと、片言の日本語で話してくれる彼から多くの励ましを受けたひと時でした。

(山本 知恵)

名護ぬ七曲(56)

「復帰」後の沖縄県政 9

一昨日5月13日(土)朝、辺野古にある学校の寮に住んでいるウチの下の子(高1)を迎えに行くために、車に乗ってドアを閉めた瞬間から雨。どうやらこれが今年の沖縄地方の梅雨入りの雨だったらしい▼その時「トイレに行つといた方がいいかな、どうかなあ？」って感じではあったんだけど、雨も降り出したし、家まで戻るの面倒だし、どうせ30分ぐらいだし、着いたら向こうにも一応トイレあるし、早く会いたいし...ということでそのまま出発進行▼二見の峠を越えて名護の東海岸まで出れば学生寮はもうすぐそこです。(先に言っときますが漏らしたという話ではありません。2回言う余計疑わしく聞こえるかもしれませんが、私は漏らしてはいません)▼寮に着いてから約束の時間までまだ4時間ぐらいあったので、キャンプ・シュワブのゲート前と久志の駐車場(辺野古区の隣の久志に設けられたゲート前座り込みの人たち用の駐車場)の間を行ったり来たりしながら過ごしていたのですが、そのうちだんだん雨が強くなってきて、雷やら風とかもひどくなってきて、凄いいことになってきて、そうこうしてるうちに先ほどのトイレの件を思い出して、それで慌てて駐車場の仮設トイレに駆け込んだのはいいのだけれども、車から出てトイレに行くまでのその僅か10数メートルの間にTシャツもズボンも靴も全部びしょ濡れ。トイ

レにはギリギリ間に合ったんだけど結局ずぶ濡れげな。しかも寒い。悔しいのはそれから間もなく雨も小降りになったこと▼結論といたしましては「トイレは家を出る前に済ませておいた方が無難」ということなのでしょうけれども、そんなことをお話しするつもりで書き始めたわけではないのですが、これも私たち人類が疎かにしてはならない教訓の一つではないかと思わされた次第です。

さて1990年代の大田昌秀知事時代を経まして、1998年12月から沖縄は稲嶺恵一知事時代となります。この稲嶺知事の時に例の「国立沖縄工業高等専門学校」

(2004年)が出来たわけですね、辺野古に。国費で建造された学園だからか、ちょっと場違いかとも思われかねないような豪勢な佇まい。設備もなかなか凄い▼ところで沖縄に何かちょっとでも上等なものが建つとすぐに「基地があるお陰」とか「基地容認と引き換え」って言われてしまうのがどうもね…。だから私はいつも「それが何か？悪いとでも？」って思うことにしてます▼稲嶺県政2期8年は確かに専ら経済振興に明け暮れたという印象で、総括批判は様々ありましようけれども、それはそれで沖縄経済にとってはとても大事な事だったと私は思います。ただやはり米軍基地、特に普天間飛行場の移設問題については、稲嶺知事の「(条件付) 辺野古移設同意」(初めの15年間は軍民共用で、その後完全返還を経て民間運用に転ずる)はその後の新基地

建設の現実的な足掛かりとなったのは確かです。日米政府が「条件」を受け入れなかったために、「同意は無効」と稲嶺知事は後で言い直すのですけれども、それでも「一旦は同意した」という事実を頼りに政府は稲嶺県政をあの手この手で煽るのです。沖縄サミット、2千円札、観光開発・リゾート計画、情報通信産業の底上げ、もしかすると沖縄高専の設立もその一つかもしれません▼そんな折、2004年8月13日、沖縄国際大学(宜野湾市)に米軍のヘリコプターが墜落・炎上するという“事件”が勃発します。これによって普天間飛行場の早期移設、つまり辺野古移設案合意へ向けた日米政府の動きが更にまた加速するわけですがけれども、これについてはまた次回もう少し詳しく扱いたいと思います。

一昨日は大雨でびしょ濡れの梅雨入り。昨日は教会で礼拝を守ってる頃、名護市瀬嵩の浜では基地撤去を求める県民大会。(←行けなかったけど) 同じ頃キャンプ・シュワブでは基地開放フェス。そして今日5月15日は「本土復帰」の日。で、今から上の子(高3)の三者面談。なんか重いのが続く。

(羽柴 禎)

制作者の組み木デザイナー・小黒三郎さんは、沖縄では三越で個展を開いてきました。沖縄にも小黒三郎さんの組み木の仲間がたくさんいます。沖縄の自然・人が、組み木をデザインし制作する小黒三郎さんとびったり波長があったからだと思います。

10年以上前に、小黒三郎さんに沖縄を題材に組み木をデザインしてもらいました。沖縄の自然・ジュゴンを守ることがテーマでしたから、当然一つはジュゴンになり、そのジュゴンと人間以上に“沖縄の人”のキジムナーを組み合わせることになりました。

で、細いデザインの変更はありましたが「キジムナーを抱くジュゴン」が完成し、沖縄その他で販売し、売り上げは沖縄の自然を守るための働きに使わせていただくことになりました。既に200個くらいを、いろんな人たちに買っていただいています。

材料になる木、板を沖縄の木でと願ひ、あっちこっち当たってみましたが、入手できませんでした。それが、今年になって、小黒三郎さんからの情報と紹介で、沖縄島の北部、国頭村(くにがみそん)森林組合から、三種類の沖縄の木の板を譲ってもらえることになりました。

琉球松とイタジイとイジュです。

沖縄の木で、沖縄とその自然を代表象徴する「キジムナーを抱くジュゴン」の組み木を切っています。売上金は、そのまま沖縄の自然を守る働きのために、提供されています。ご希望、ご協力いただける方は、西宮公同教会まで申し込んで下さい。1週間以内にお届けします。1組2,000円です。

沖縄県東村(ひがしそん)高江では、沖縄の人たちがその配備を強く反対していたオスプレイの基地が強行され、2,000本を超えと言われる森の木が伐採されてしまいました。名護市辺野古では、「国の政策」を理由に、沖縄県、名護市の人たちが反対しているにもかかわらず、生きものたちの命の海・大浦湾の埋立てが強行されています。

この自然破壊・地元の人たちの願いを踏みにじって強行される米軍基地に抗議する人たちの逮捕拘留が相次いでいます。反対する人たちの中心になって、現地で抗議してきた山城博治さんの逮捕拘留は150日を超えました。その山城博治さんの裁判が始まっています。同時期に礼状逮捕された吉田 慈(神奈川県・林間つきみ野教会牧師)の裁判も始まっています。吉田 慈さんは長い拘留の後の裁判で、自らの「公務執行妨害・傷害」の「罪」について認め、更にそれが現場での山城博治さんとの「現場での共謀」であることも認め、6月に予定されている山城博治さんの裁判でも、そのことでの検察側証人として出廷することになっています。

2015年2月から、月に一度沖縄に出かけ、辺野古・高江の座り込みに加わって参加してきましたが、参加するもの座り込むものすべては参加しているその人

の意志で、「現場での共謀」などということは一切ありませんでした。あり得ない現場なのです。なのに、吉田 慈さんは、「現場での共謀」を認め、更に山城博治さんの裁判でも、そのことでの検察側証人として出廷します。その時の沖縄防衛局職員「稲葉さん」の「加療2週間の右前腕部の怪我」及び「書類が奪われた」ことが事実であるとしても、吉田 慈さんがそのことで、山城博治さんの裁判の検察側証人として出廷することは、どんな意味でも不自然です。

高江でも、辺野古でも、参加することも座り込むこともすべては参加している人の意志ですから、「現場での共謀」などということはありませんし、そのことを誰よりも了解し、自らの意志でそこに参加し座り込んでいたのだとすれば、吉田 慈さんの行動のすべては、吉田 慈さんにおいて完結しているべきだからです。そのことをめぐって、誰かのこと、例えば、山城博治さんのことで検察側証人として法廷に立つなどということもあり得ないのです。

にもかかわらず、法廷に立つとすれば、何かの強制力がそこに働いているか、証人であること、証言そのものも意味を持たないことになります。

(S)



今度、皆さんのおかげで、個展を開くことになりました。2回目です。1回目は、1972年に大阪の「信濃橋画廊」という場所で、29歳の時でした。その時、通っていた阪急石橋のデッサン教室の先生が片山利弘さんという有名な抽象作家で、1970年に開催された日本政府公認の「ジャパンアートフェスティバル」という抽象画の展覧会の公募展があり、出展しようということになりました。結果は、私が入選し、先生が落選され、少し気まずい空気が教室に流れましたが、先生の奥さんがすごく喜んでくださったことを覚えています。入選パーティがあるということで、東京国立近代美術館に行くために上京することになりました。同会館ではあの元永定正さん等、そうそうたる顔ぶれの中に私の作品が…。ニンマリとずっと眺めていた気がします。作品は、1年間かけて世界を巡るということで、私の作品が世界を巡ったことになりました。

父が、商業写真家で大阪のビルの1階は画廊を経営

(確か、1 回目の展覧会は元永さんだと記憶) しており、その影響もあり個展をやりたいと思ったのだと思います。

(Y)

茨城県は、ゴルフ場の数が全国で 5 位。ちなみに 1 位は北海道、2 位が兵庫県、3 位千葉県、4 位栃木県だそうです。家から少し車で走るとゴルフ場があったり、看板もあちこちで目にするくらいゴルフ場が多いです。こっちに引越す前に、茨城に行ったら絶対ゴルフに誘われるやろうな〜と主人。そして今、ゴルフを始めています。

ある日会社に行くと、デスクの前にドーンとゴルフバッグが置かれていたそうで、職場の方が以前使っていた道具で、良かったら使ってと、一式戴いたのです。これはもう始めるしかない!…ということで、図書館でゴルフの本を借りてきて、インターネットであれこれ検索して、鏡の前で素振りをして、週末は近くの練習場へ打ちっ放しに出かけるという、ゴルフ漬けの生活を送っています。ゴルフを始めて約半年、すでに 2 回コースを回りました。難しい〜と言いつつも少しずつ上手くなっているようです。次回は 6 月 3 日!

私の父のゴルフ歴が約 40 年。小さい頃は、練習場に行く父に時々付いて行ったりしました。ゴルフやろうよと何度も何度も誘われましたが、三姉妹誰も興味を持たず…。先日ゴールデンウィークに実家に帰った時に、主人がゴルフを始めたことを言うと、それはそれは喜んでいました。ゴルフ友達ができた♪と。

いつか、家族みんなでコースを回れたら楽しいだろうね〜と、私も何年後かに始めてみたいと思います。

(C)

茶の樹の新芽が 4〜5 枚に伸びたとき、上から 3 枚目の葉の下で摘むのが基本です(一針二葉と言います)。八十八夜(5 月 2 日)のころに摘んだものが上級のお茶になるそうです。今年は、5 月 10 日に行かせていただきました。篠山市後川(しつかわ)のお茶を幼稚園の子どもたちは、年間通して飲んでます。風味がありとても美味しいお茶です。篠山市後川は、傾斜地が多い地形で、昼と夜の温度差が激しい気候風土がお

茶作りに適しているそうです。公同幼稚園の子どもたちは、今年も手揉みで煎茶作りを体験することが出来ました。摘んだ茶の若芽の成分を抽出しやすくし、かつ保存性を高めるために、数分間蒸した後、手で茶葉をほぐす、こねる、揉むなどの作業を行って乾燥させながら煎茶に仕上げていきます。もうすぐ、お茶会を予定していて、みんなで飲む新茶がとても楽しみです。

(K)

やっとなるかなと思ってはいたのですが、5 年の運転免許が交付されるお知らせがきました。運転歴 38 年、一度も講習なしということはなく、いかに短く切り上げられるかという抜け道だけは詳しくなり、6 月 20 日の誕生日なのに 7 月 20 日の夜に更新を思い出し悲鳴をあげ、翌朝の電話で助けを求めたことも。事故だけではなく、しかし駐車違反に一旦停止を守らず、シートベルトの装着のさぼりとまあ賑やかな運転歴。5 年にこぎ着けたのには、駐車違反は点数を取られなくなり、シートベルトは車がうるさくお知らせ。ちょっと警察の動きに賢くなって一旦停止での彼らの位置を予想できるようになり。こんな話をすると真面目一筋の長男は「守らなあかんことを守るんであって、うまくいったわの話ではない」と目を三角にします。わたしに似たかの次男はつい最近かなりのスピード違反で〇万円だかの罰金。「やっともうたわ、すまん」の電話に「人身事故でなければ」のわたし。

どれだけ走ったかわからないわたしの走行距離、次の更新は高齢者向けの何かがあるでしょうが、最後まで何事もなく車のお世話になりたいものです。荷物の運搬、人のお世話などわたしには欠かせないのが「車」。

(J)

カット (A・T)

政治・宗教思想研究会／関西神学塾

《今後の講義予定》

- 6 月 9 日(金) 森 宣雄先生「日本と沖縄の民衆神学」(3)
- 6 月 16 日(金) 月本昭男先生「ギルガメッシュ叙事詩を読む」(1)
- 6 月 17 日(土) 月本昭男先生「この世界の成り立ちについて」
- 6 月 23 日(金) 岩野祐介先生「内村鑑三」(43)
- 6 月 30 日(金) 勝村弘也先生「申命記史書を読む」(50)